

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成28年10月21日 VOL. 25

社会参加と地域の支え合いを考えるフォーラム

住み慣れた地域でいつまでも元気で生き生きと輝き続けるよう、アクティブシニア世代を対象に、10月16日（日）フォーラムを開催し、市民約100人が参加しました。

基調講演

シニア世代が活躍する元気な地域づくり

講師：NPO法人静岡団塊創業塾理事長 原田 和正 氏

シニア世代の社会参加は ①就労 ②起業 ③自治会活動 ④趣味 ⑤ボランティア と方法を示唆しながらも、「好きな事・得意な事・楽しい事を無理せず仲間とやるのが大切」と話し、同法人が運営している居場所「シニアライフ支援センター”くれぱ”」（葵区両替町）での実践を紹介してくれました。

市内大洲在住の原田氏の「自称会社人間からアクティブシニアへの華麗なる転身」と「”くれぱ”の居場所事業での活躍」に大きな勇気をいただきました。



パネルディスカッション



駿河台支えあいの会

駿河台支えあいの会「ぼちぼち」代表 松井邦興 氏



みんなの家 古民家カフェぶらり代表 小林ふじ子 氏



地域包括ケアの秘密兵器



住民相互の支え合いの体制を議論を重ねて立ち上げた松井さん、実家の古民家を人が集う場所として再生した小林さんに、生活支援コーディネーターの岩松さんより「既存の制度だけでは補えない、人の心と地域の関わりが生きている」と称賛の言葉が送られました。



藤枝市生活支援コーディネーター 岩松恵里子 氏